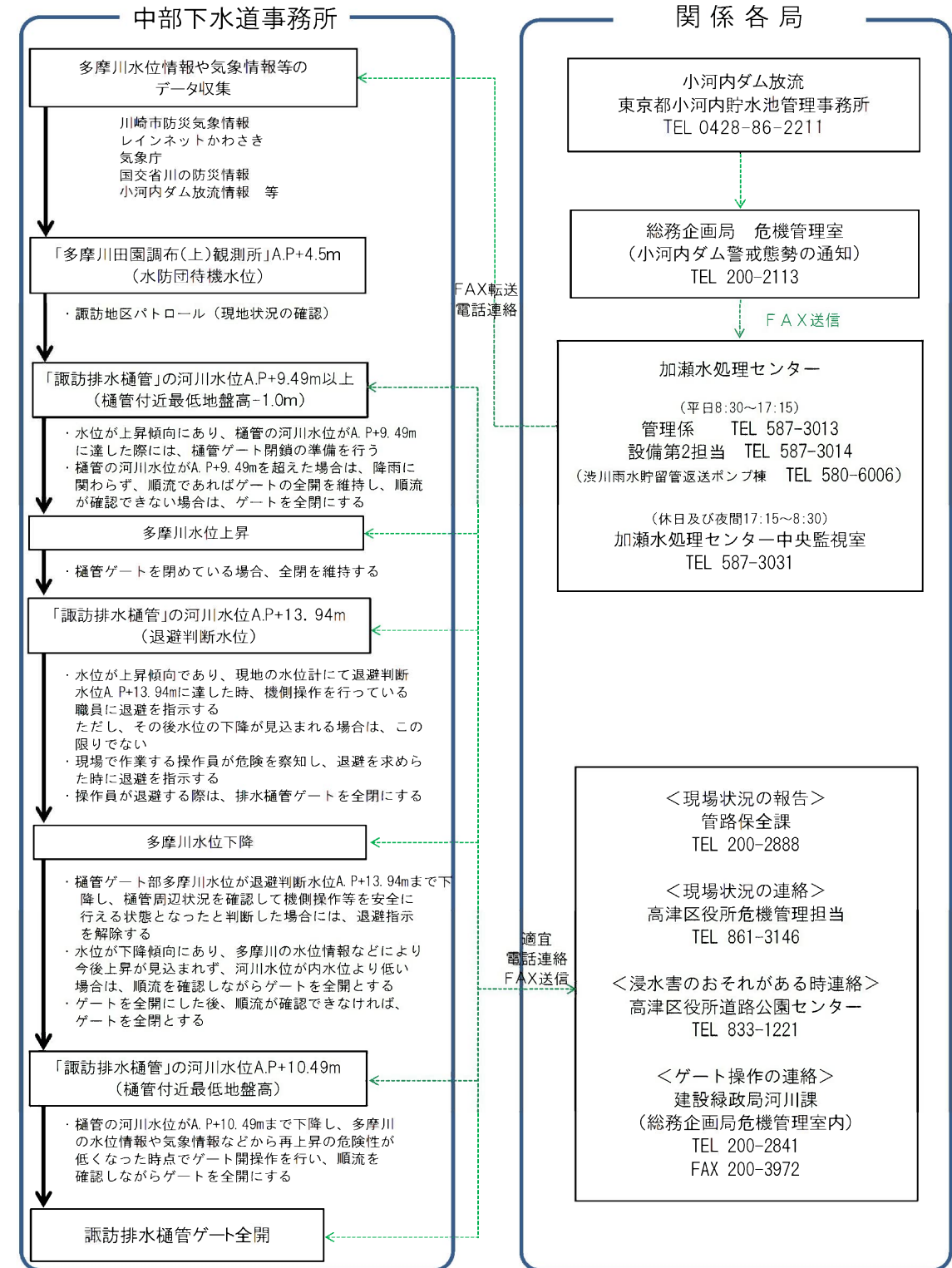


操作手順の概要（諏訪排水樋管）

<p>① 樋管ゲート付近で最低となる地盤のマンホール高（以降、付近最低地盤高と表記。諏訪排水樋管では10.49m）から河川水位が-1.0mである9.49mにするに達するまでの間は、ゲートを全開にする。</p>	
<p>② 外水（河川）位が上昇し、河川水位が付近最低地盤高から-1.0mに達した際は、ゲート閉鎖を準備し、順流であればゲートの全開を維持、順流が確認できなければ、ゲートを全閉にする。（諏訪排水樋管の河川水位9.49m）</p>	
<p>③ 外水（河川）位が付近最低地盤高を超えている状況において、樋管ゲートを全閉している場合は、ゲートを開けることによる逆流の発生を回避するため、全閉を維持する。</p>	
<p>④ 外水（河川）位が下降し、今後水位上昇が見込まれない状況において、外水（河川）位が内水位を下回った場合は、順流を確認しながら、ゲートを全開にする。ただし、ゲートを全開にした後、順流が確認できなければ、ゲートを全閉にする。</p>	
<p>⑤ 外水（河川）位が下降し、付近最低地盤高を下回った場合、順流を確認しながら、ゲートを全開にする。</p>	

諏訪排水樋管ゲート操作手順<令和2年7月1日適用>



※ 河川管理者からゲート操作の指示があった場合は、その指示により操作を行う。